

## 地区とのタウンミーティング 議事概要

日 時	令和7年11月25日（火）午後3時00分～午後4時00分
地 区	梅が枝地区
場 所	梅が枝第一集会所
参加人数	16人

### テーマ1「都市構想における防空防災対策について」

#### 主 旨（区長）

- 周辺国の情勢を踏まえると、万が一の事態（ミサイル攻撃等）も起こり得ると考えている。
- その際の対策は、国が担うべきではあるが、交野市として、住民が避難できる地下施設などの整備状況を教えてほしい。

#### 市 長

- 市が平常時に主として想定している災害は地震である。津波については、交野市の標高を踏まえると被害は生じないと考えている。
- 天野川本流は、1時間に100ミリ程度の雨が長時間降った場合でも溢れにくく、むしろ支流側のほうが課題となる。しかし、梅が枝・松塚地区は大阪府がまちづくりを行う際に地盤をかさ上げしており、浸水の可能性は低い。
- 台風については、梅が枝府営住宅は鉄筋コンクリート造であり、防風への耐性が高い。
- ミサイル等の軍事攻撃については、市内に軍事基地が存在しないことから、交野市が狙われる可能性は極めて低いと考えており、市として特別な対策は講じていない。
- 市内の地下施設は、市役所などごく一部のみであり、避難先としては想定していない。
- 京都府精華町にある祝園の陸上自衛隊弾薬庫は、防衛費増額に伴う貯蔵量見直しが検討されており、周辺自治体への協議が進められている。

#### 意 見

- 大阪市内には深い地下空間が整備されており、非常時の避難も意図していると思われる。
- 府営住宅建替えの際、地下駐車場を整備すれば、シェルターになるのではないかと考えている。

### テーマ2「高齢者対策としての交野市の今後のビジョンについて」

#### 主 旨（区長）

- 梅が枝地区では70歳以上の高齢者の割合が高く、一人暮らしの方も多い状況である。市として、一人暮らしの高齢者に対してどのような対策を講じているのか教えてほしい。

#### 市 長

- 避難所となる体育館ではエアコン整備を進めており、地震時でも停止例が少ないとされる中圧ガスを引き込むことで、空調を安定して稼働できるようにしている。

- 避難所のトイレも順次改修を進め、避難環境の改善に取り組んでおり、高齢者にとっても有益であると考えている。
- 梅が枝地区の指定避難所は「旧みらい小学校」だが、避難経路では線路や川を越える必要があり、高齢者には負担が大きい。そのため、梅が枝・松塚など、地区内に指定避難所がない地域については、避難所の在り方を検討する必要があると考えている。
- 大阪府による府営住宅の建替・集約を踏まえ、地域に適した避難所配置について、大阪府および地域との協議を進めていきたい。

## 意見

- 親族が車椅子生活であるが、交野病院方面に行く歩道は整備されているとは言い難い。  
→[市長]歩道については比較的整っている地域であると認識しているが、移動が困難な方には、1時間に1本運行している、おりひめバスや交野病院の送迎サービスを活用してほしいと考えている。なお、おりひめバスは車椅子での乗車も可能である。

## テーマ3「交野市の活性化対策について」

### 主旨（区長）

- 梅が枝は、昔と比べて地域の活性化が進んでいないと感じており、本屋がないなど、住民から不便であるとの意見が寄せられている。
- 今後の市の活性化対策として、特にドン・キホーテ開業の内容を教えてください。

### 市長

- おりひめバスは来年7月に経路変更し、交野駅～河内磐船駅間が市役所経由となるため、利便性が向上する見込みである。
- 書店は全国的に減少しているが、市としては読書環境を軽視しておらず、青年の家1階全体を図書館として整備する方向であり、来年度から検討業務を開始する予定である（教育委員会は本年12月に旧みらい小学校に移転予定）。
- 交野市は住宅都市であり、商業・工業都市への転換は難しいものの、買い物環境など生活利便性の向上は重要であると考えている。
- 旧イズミヤ跡地には来春にメガドン・キホーテが入居予定で、食料品売場が設けられ、地下には飲食店が誘致されるとも聞いている。店舗面積が1000㎡を超える場合は大規模小売店舗立地法に基づき、市役所で縦覧されるため、市民にも内容を公開する予定である。
- 交野病院が松塚へ移転したことにより、交野市駅前の賑わいが減少したという意見もある。しかし、市役所では来春より本館耐震化工事を開始する予定であり、当該エリアが大きく衰退することはないと考えている。

- 大阪府の府営住宅建替・集約により土地が空く見込みがあり、その土地を単に民間に売却するのではなく、松塚など他地区の府営住宅を集約化することで、梅が枝や交野市駅周辺の活性化につながると見込んでいる。
- 梅が枝地区は万代やメガドン・キホーテの立地、バス・電車の利便性など環境に恵まれており、市としても地域のさらなる活性化に向けて住民と共に取り組む方針である。

## 意見

- おりひめバスは、日曜日は運行していないのか。  
→[市長]日・祝日は運行していない。
- おりひめバス乗車時に下車を希望するバス停を指定したが、運転手にバス停を通過された。  
→[市長]タクシーと違い、バスは複数の乗客が乗車するため、乗車時に言われても対応が困難である。また、交野市内の道が狭いところを運行しているため、安全運転に集中する必要がある。降りるバス停の少し前で言うていただく必要がある。
- 万博のパビリオン移築について詳細を教えてください。  
→[市長]ルクセンブルク大公国パビリオンの部材の無償譲渡については、市の倉庫で保管した後、第一中学校跡地で再利用し、老朽化した子育て支援センターの代替施設として整備する計画である。パビリオン施設の高さを活かして大型遊具を置く屋内施設とし、主に未就学児向けに利用してもらう想定で、交野市民の利用は無料とする予定である。
- 私部城址は、市が買い取ったのか。  
→[市長]私部城跡については、生産緑地の地権者から買取の申し出があり、本郭跡を含む重要な土地であるため、市として取得する方針を決定した。費用は3~4億円だが、防災公園として取得すれば国の7割補助が受けられる見込みである。12月議会に土地取得のための議案を提出し、承認されれば市が購入する予定である。
- 交野市は、観光客が市内で消費を行うような観光振興の取り組みを推進しないのか。  
→[市長]交野市の観光は日帰り中心で市内消費につながりにくいが、城跡整備など導線づくりにより改善の可能性がある。ただし収益性の確保が課題である。
- 市長としての大きな未来ビジョンを教えてください。  
→[市長]交野市は、環境の良い住宅都市であり、犯罪発生率が大阪33市で最も低いという強みを持つ。市として、この住環境の良さを今後も維持・発展させていきたいと考えている。
- 空き家対策について教えてください。  
→[市長]住宅供給は地域活性の基盤であり、交野市は「建てれば売れる」という強みがあるため新築への補助は行わず、空き家対策として中古住宅購入や建替えに最大100万円を補助し、住宅購入の流通活性化を図っている。